

平成29年 1月17日
玉川総合支所
保健福祉部
高齢福祉部

(仮称) 九品仏複合施設基本設計 (案) について
(まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会との一体整備
及び集会室の整備)

(付議の要旨)

(仮称) 九品仏複合施設改築工事の基本設計 (案) について報告する。

1 主旨

(仮称) 九品仏複合施設の改築については、平成28年2月に基本構想を策定し、その後、基本設計を進め平成28年8月には中間説明会を開催したところである。

このたび、説明会等でのご意見等を踏まえ、基本設計 (案) がまとまったため、その内容について報告する。

2 計画の概要

(1) 敷地概要

所在地	奥沢七丁目35番 (号数未定)
敷地面積	約758㎡
用途地域等	第一種低層住居専用地域 (建ぺい率50%、容積率100%) 第二種風致地区

(2) 建物概要

構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上3階建て
建築面積	約300㎡
延床面積	約763㎡
建ぺい率	39.53%
容積率	95.88%
最高の高さ	9.95m
主な諸室	1階 九品仏まちづくりセンター事務室、活動コーナー、 九品仏あんしんすこやかセンター事務室、相談室、 社会福祉協議会九品仏地区事務局執務スペース (まちづくりセンター事務室内)、 防災倉庫、駐車スペース 2階 活動フロアー、職員休憩室 3階 集会室、料理講習室 共用部分 エントランス、待合スペース、トイレなど

(3) 基本設計 (案) (概要)

別紙のとおり

<裏面あり>

3 施設の特徴

(1) 配置計画

- ・まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会地区事務局、集会施設を複合化して、利用者の利便性を向上し、誰もが利用しやすい施設とする。

(2) 平面計画・立面計画等

- ・まちづくりセンターとあんしんすこやかセンター、社会福祉協議会地区事務局を隣接して配置し、相互に連携して、効率的・効果的な事務運営を可能とする計画とした。
- ・活動フロアは、2分割でき、集会室1と料理講習室は一体利用できるなど、様々な利用が可能な計画とした。
- ・地域の特性を活かし、建物の外観に木目ルーバーを使用するなど、和風の落ち着いたデザインとした。

(3) 災害対策

- ・「総合支所、出張所・まちづくりセンターの災害対策機能について」（平成27年10月23日災害対策本部決定）に基づき、設置型発電機と災害対策用トイレ汚水槽を配備し、災害対策機能を強化した。

4 経費（概算）

- (1) 解体工事費 約 3, 200万円
- (2) 改築工事費 約 4億2, 200万円
- (3) 改修工事費 約 1, 400万円（奥沢地区会館の改修）

5 今後のスケジュール（予定）

平成29年	2月	6日	区民生活常任委員会報告
	2月	7日	福祉保健常任委員会報告
	3月		基本設計説明会（条例等説明会）
平成29年	6月		奥沢地区会館改修工事（仮設事務所）
	9月		仮設事務所での業務開始、解体工事
平成30年	1月		改築工事着工
平成30年度			工事竣工
平成31年度			新施設での業務開始